

大網歯科医院：大網歯科医院管理型研修プログラム A

1. プログラムの名称

大網歯科医院管理型研修プログラム A

2. プログラムの特色

1. 一般歯科の他、口腔外科・矯正専門医が在籍。包括的な症例を研修できる。
2. 古くから地域治療に力を入れており、地域医療に望まれるノーマライゼーションを意識した医療活動を学べる。
3. 大規模な訪問診療部（同系列法人と合わせて千葉県の中域をカバー）が存在。
在宅療養患者や介護施設入居者に対する治療を経験することで、チーム医療と地域包括ケアシステムについての理解を身につけられる。
4. 千葉県内に診療所・訪問診療部を複数持つ「医療法人社団 千歯会」の核である大網歯科医院で、一年間腰を据えて診療を学びながらも、系列法人の協力型（Ⅱ）臨床研修施設に所属する歯科医師やスタッフと交流し、勉強会を行うことで、多様な患者の様子や症例を知ることができる。
5. 系列法人内の協力型（Ⅱ）臨床研修施設には経験年数が数十年のベテラン歯科医師が在籍。生涯にわたって歯科診療に関わっていく姿勢を間近で学ぶことができる。
6. 協力型（Ⅱ）臨床研修施設では大学病院での全身管理に関わる研修（必修）の他、歯科研修医の希望により、自費診療やインプラント患者の多い地域のクリニックや、少子高齢化が進み訪問診療が重視される地域など、特色のある地域施設での研修が可能。幅広い年代の患者症例を経験できる。
7. 歯科研修医の希望により、介護支援に注力している研修協力施設での研修が可能。幅広い年代の患者症例を経験できる。

3. 臨床研修の目標

1. 歯科医師として好ましい態度・習慣を身に付け、患者及び家族とのよりよい人間関係を確立する。
2. 全人的な視点から得られた医療情報を理解し、それに基づいた総合治療計画を立案する。
3. 歯科疾患と障害の予防及び治療における基本的技能を身に付ける。
4. 一般的によく遭遇する応急処置と、頻度の高い歯科治療処置を確実に実施する。
5. 歯科診療時の全身的偶発事故に適切に対応する。
6. 自ら行った処置の経過を観察、評価し、診断と治療に常にフィードバックする態度・習慣を身に付ける。

7. 専門的知識や高度先進的歯科医療に目を向け、生涯研修の意欲への動機付けをする。
8. 歯科医師の社会的役割を認識し、実践する。

4. 参加施設および指導体制

1. 管理型臨床研修施設

- | | |
|------------|-------------------|
| ① 施設名 | 医療法人社団 千歯会 大網歯科医院 |
| ② 管理者 | 金田 勇輝 |
| ③ プログラム責任者 | 米山 瞬輔 |
| ④ 指導歯科医 | 米山 瞬輔・刑部 順 |

2. 協力型（Ⅱ）臨床研修施設

1) 医療法人社団 千歯会 片貝デンタルクリニック

- | | |
|-----------|------------------------|
| ① 施設名 | 医療法人社団 千歯会 片貝デンタルクリニック |
| ② 研修実施責任者 | 松倉 将人 |
| ③ 指導歯科医 | 松倉 将人・上野 光司 |

2) 医療法人社団 千歯会 おゆみ野総合歯科クリニック

- | | |
|-----------|--------------------------|
| ① 施設名 | 医療法人社団 千歯会 おゆみ野総合歯科クリニック |
| ② 研修実地責任者 | 伊藤 創造 |
| ③ 指導歯科医 | 秋庭 弘和 |

3) 東京歯科大学水道橋病院

- | | |
|-----------|--------------|
| ① 施設名 | 東京歯科大学水道橋病院 |
| ② 研修実施責任者 | 平田 創一郎 |
| ③ 指導歯科医 | 古澤 成博・他 87 名 |

3. 研修協力施設

1) きだ在宅クリニック

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 施設名 | きだ在宅クリニック |
| ② 研修実施責任者 | 木田 博隆 |
| ③ 指導者 | 木田 博隆（医師） |
| ④ 研修内容 | |

在宅診療医院の見学や診療スタッフからの講習を受け、介護医療の多種目チームについてを学ぶ。

2) リープ・クワイエット

- ① 施設名 リープ・クワイエット
- ② 研修実施責任者 横井 美雪
- ③ 指導者 横井 美雪（ケアマネージャー・歯科衛生士）
- ④ 研修内容
介護支援コンサルタント事業所の見学や診療スタッフからの講習を受け、介護医療の多種目チームについてを学ぶ。

指導体制について

指導歯科医の指導監督の下、上級歯科医による屋根瓦方式を基本とする

5. 研修期間および研修内容

1. 研修期間

研修期間は1年とする（2023年4月1日～2024年3月31日）

1) 管理型臨床施設

研修期間 12ヶ月

- 2) 研修内容 社会人としての倫理、道徳を指導し、研修歯科医としての心構えを習得する。職場でのルール・マナーを身に着ける。
研修歯科医全般の研修を学ぶ。

2. 協力型（Ⅱ）臨床研修施設

- 1) 研修期間 合計14日～30日（管理型臨床研修施設・協力型（Ⅰ）臨床研修施設の研修期間中に設定）

2) 研修内容

- ① 全身管理について（東京歯科大学水道橋病院 14日 必須）
- ② 研修先地域の特色に触れて、どの土地でも汎用的に通用する治療技術と、その土地ならではの地域診療を学ぶ。
（片貝デンタルクリニック・おゆみ野総合歯科クリニック 希望者のみ。各施設、5日～研修期間残日数以内）

3. 研修協力施設

- 1) 研修期間 1日～二週間（管理型臨床研修施設の研修期間中に設定・合計1月以内・希望者のみ）
- 2) 研修内容 介護施設や訪問診療を行う医院に伺い、見学をする。担当医、スタッフと対

話して、歯科治療がどのように社会貢献できるかを考える。

6. 評価に関する事項

1. 修了判定を行う項目

- 1) ポートフォリオ（週報）の記載
- 2) 研修評価シートの記載状況
- 3) 研修管理委員会等における勤務評価査定

2. 修了判定を行う基準

- 1) ポートフォリオ（週報）がすべて記載してあること
- 2) 研修評価シートにて到達目標達成に必要な修了印を受けていること
評価項目、修了印認定基準については
「補定書類：大綱歯科医院研修プログラム 研修目標詳細」を参照のこと
- 3) 勤怠状況、各施設の現場スタッフの意見、外部委員の意見などを参考に、研修管理委員会開催時に査定を行い、問題点についての指導を行う。
年度内最後の研修委員会にて、研修歯科医の勤務状況に問題点がない、もしくは改善されたと見なされたときに修了判定を行う。

7. 募集定員、募集方法および採用の方法

1. 募集定員

2名

2. 募集方法および採用の方法

公募とし、面接および履歴書などによる書類選考を行う。

また、マッチングを利用し採用決定する。

8. 研修歯科医の処遇

1. 常勤・非常勤の別

常勤

2. 研修手当

月給 232,000円 時給換算 1,381円/時間

住宅手当 社員寮一部屋または月 30,000円

賞与 年二回 各 100,000円

3. 勤務時間

9:00～18:00（訪問部勤務時は 8:30～17:30） 休憩 1時間

4. 休暇

完全週休二日制（シフトおよび研修歯科医希望日を考慮）

年次有給休暇・キャリアアップ特別休暇（申請許可制）

5. 時間外勤務の有無

無

6. 当直の有無

無

7. 宿舎の有無

有

8. 研修歯科医室の有無

有

9. 社会保険・労働保険

協会けんぽ、厚生年金、雇用・労災保険

10. 健康管理

健康診断(年一度)・B型肝炎・インフルエンザの予防接種促進（補助金あり）

11. 歯科医師賠償責任保険

医療機関にて加入。個人加入は任意とする。

12. 外部の研修活動

研修会参加可(研修参加費・交通費支給)

9. 具体的な研修目標

10. 症例数

※項目 9. 項目 10 については

「補足書類：大網歯科医院研修プログラム 研修目標詳細」を参考のこと

11. 募集連絡先・資料請求元

医療法人社団 千歯会 地域連携室 大網歯科医院 臨床研修係

〒299-3244 千葉県大網白里市南玉 136-6 1F

TEL 0475-73-6480 FAX 0475-53-6677

Email: reception@sensikai.jp